

稲城市立病院特集号

お問い合わせ  
市立病院管理課庶務係  
☎ 377-0931 (代表)



ホームページ <http://www.city.inagi.tokyo.jp/>  
公式ツイッター [http://twitter.com/inagi\\_city](http://twitter.com/inagi_city)  
メール配信サービス (登録される方は、左のQRコードから、  
または「inagicity@emp.ikkr.jp」に空メールを送信してください)

市役所(代表) ☎042-378-2111  
平尾出張所 ☎042-331-6346  
若葉台出張所 ☎042-350-6321  
開庁時間 午前8時30分~午後5時

©K.Okawara・Jet Inoue

発行 東京都稲城市 編集 秘書広報課広報広聴係 〒206-8601 東京都稲城市東長沼2111 ☎042-378-2111 FAX 042-377-4781

# コロナ禍でも 適切に医療機関を受診しましょう



## もしかして、控えていませんか？

市立病院では、新型コロナ感染拡大を受け、徹底した感染対策を実施しながら患者を受け入れてきました。依然として新型コロナは予断を許さない状況ですが、医療機関で適切な受診をしていただくことも大切です。過度な受診控えは、健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。また、健診や持病の治療、お子さんの予防接種などの健康管理は重要です。

感染対策を適切に行い、院内で感染しないよう、病院全体で対策を強化していますので、安心して受診してください。

コロナ禍前後の患者数の増減

	令和元年9月	増減数	令和3年9月
1日平均外来患者数	665人	➡ 112人減	553人
1日平均入院患者数 (利用可能病床数)	216人 (290床)	➡ 90人減	126人 (241床)

※新型コロナ病床開設のため、令和3年9月の利用可能病床数は減少しています。

## 市立病院の主な感染対策

市立病院では通常の清掃に加え、特に人が多く接触する手すり・スイッチ・パソコンのキーボード等の消毒を毎日行っています。また、定期的に換気をするなど、集団感染予防に日々努めています。

### 検温などの徹底

正面玄関入り口・面会者受付口で入館者全員に手指消毒・マスク着用のチェック・検温を実施し、体温が基準値以上の方は入館をご遠慮いただいています。



### 動線を分けています

新型コロナの感染疑いがある方や発熱などで受診される方の入り口を別にし、可能な限り動線を分ける対策を講じています。また、診察は一般の患者とエリアや時間を分けています。



発熱者の待機場所は院外にあります。

### 飛沫防止

新型コロナは咳やくしゃみ、それらで汚染された環境などから人へ感染します。ウイルスをうつさない・うつらないを徹底するために、職員は基本的にマスクやフェイスシールド等の個人防護具を着用し、窓口にもアクリル板を設置しています。



# 市立病院のかかり方

### 初診の方

- 初めて受診する方 ○新たな診療科を受診する方
- 前回の診療科での受診から10年以上経過している方

**〈持ち物〉**


- 保険証 ○診察券（過去に受診している方）
- 医療証（お持ちの場合）
- 紹介状、画像CD（お持ちの場合）

**紹介状を持っている**

紹介状を持参し、診療受付時間にお越しください。診察申込書を記入し初診受付で受け付けをした後、受診科窓口前の待合ホールでお待ちください。

**紹介状を持っていない**

まずはかかりつけ医か近くのクリニックを受診し、市立病院宛の紹介状をご用意ください。



### 再診の方

**〈持ち物〉**

- 保険証 ○診察券 ○予約票（お持ちの場合）
- 医療証（お持ちの場合）

**診察予約がある方**

自動再来受付機で受け付け後、診察券と予約票を受診科の窓口へ提出し、受診科窓口前の待合ホールでお待ちください。※検査の予約をした方は、直接指定の時間・場所にお越しください。

**診察予約がない方**

自動再来受付機で受け付け後、受診科の窓口へ診察券を提出し、受診科窓口前の待合ホールでお待ちください。※前回の受診日から3カ月以上経過している場合は、初診受付で保険証の確認が必要です。

### 診療受付時間

平日（月～金曜日）診療開始は午前9時から


- 初診受付 午前8時～11時
- 再診受付 午前8時～11時30分
- 専門受付 午後1時～3時（事前予約が必要）

※既に診察券をお持ちの方でも、新たな症状・新たな診療科で受診する場合は初診となります。

※午後は、手術や入院患者の診療・対応などを行うため、外来は受け付けていません。

※土・日曜日、祝日は休診です。

※毎週木曜日の眼科外来の受け付けは、再診の方も午前11時までです。



☎市立病院医事課外来係 ☎377-0931

## 院長・医師会長からのメッセージ

### 市立病院より

当院は稲城市が開設する自治体病院です。病院職員一同は「信頼とぬくもりのある医療提供」という病院理念の下、皆さんに4疾患（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）を含めた疾病の診療と4事業（救急医療、災害医療、周産期医療、小児医療）に加えて、予防医療（健診、ワクチン接種など）も行っています。

さて、昨年発生した新型コロナの対応として、当院では6月末まで健診センターを閉鎖し、発熱外来の開設やPCR検査の支援を行うと共に、新型コロナ陽性者の入院を受け入れてきました。その結果、昨年度の診療実績は病床利用率47%、全身麻酔手術931件、救急車受入1,495件と過去最低の値となりましたが、今年5月からは新型コロナのワクチン接種を開始し、また第5波も職員が一丸となって乗り切ることができました。

近頃、コロナ感染が怖くて受診を控えたため症状が悪化した・がん検診を控えてがんの発見が遅れてしまった等の報道を耳にします。市立病院では、職員がしっかりと感染対策を徹底しており、院内クラスターは発生しておりませんので、安心して当院をご利用ください。



稲城市立病院  
事業管理者兼院長 松崎 章二

### 医師会より

稲城市の医療の中心的な役割を果たしている市立病院の皆さんには診療所に通院中の患者さんが日頃の診療・検査などでお世話になるのみでなく、不測の急病に対応していただき、いつも感謝しております。

この度の新型コロナに関しても、保健所からの要請があった患者さんの診察・入院などの対応をする傍ら、院内感染の防止対策を十分にし、優先順位を考え、一定のルールのもとに診療・検査・手術などを行う体制ができていると思います。患者さんが多くいる病院を必要以上に怖がることのないよう、また不必要に病院に集まることのないよううまく診療所を利用し、必要な時には紹介状を持参し、市立病院の受診を検討してください。



稲城市医師会長  
谷平 茂

## 守ろう市立病院・新型コロナ対策医療支援寄付のお願い

### 寄付をお願いします

市立病院では、新型コロナの疑いがある患者を受け入れるための、感染防止対策に費用がかかる一方で、新型コロナ専用病床の設置により一般病床数が減少したことや、受診控え等により外来患者・入院患者数が減少したことで、医業収益が大きく減少しています。

令和2年度は98件、合計1,185万円の寄付をいただいておりますが、今後も市民の皆さんに安全安心な医療サービスを提供し続けるためにも、温かいご支援をよろしくお願いします。

#### 寄付金の使い道

新型コロナ感染防止対策のための物品購入費や医師・看護師などの人件費などに活用します。

#### 寄付金の申込方法

- 寄付申込フォーム (<https://kifu.fm/inagihp/>または右記QRコード)
- ※インターネット上からクレジットカードやネットバンキングを使って簡単に寄付ができます。
- 市立病院経営企画課窓口で「寄付申込書兼受領書」に必要事項を記入して提出

#### 税制上の優遇措置

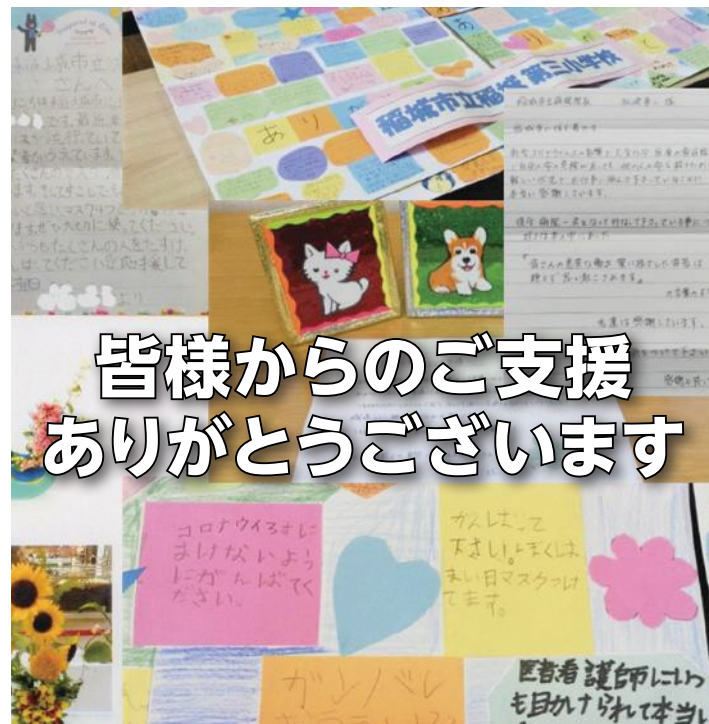
##### 寄付者が個人の場合

ふるさと納税の対象となります。寄付金の入金確認後、確定申告時に必要となる「寄付金受領証明書」を送付します。

##### 寄付者が法人の場合

法人税法の規定により、寄付金の全額が損金に算入されます。

☎市立病院経営企画課財務係 ☎377-0931



皆様からのご支援  
ありがとうございます